

報道関係各位

2024年7月8日

「すべてはこどもたちの笑顔のために」(証券コード2749)

## 小・中学生向けキャリア教育教材「おしごと年鑑 2024」に協賛

「最近の保育園・学童の学習」をテーマに当社独自のSTEAMS保育・学童を紹介

子育て支援事業最大手 JP ホールディングスのグループ企業で「アスク」ブランドを中心とした保育園を運営する日本保育サービスは、小・中学生向けキャリア教育教材「おしごと年鑑 2024」(朝日学生新聞社発行)に協賛しています。「おしごと年鑑」は、2016年から毎年発行されており、全国のすべての小・中学校やこども食堂、海外の日本人学校に無償配布され、授業で使われています。また7月5日より家庭向けに一般販売が開始されました。



『おしごと年鑑 2024』では、120テーマで日本全国の有名企業・団体の仕事イラストや図版たっぷりの誌面で紹介されています。

### ■日本保育サービスならではの「STEAMS 保育・学童」を紹介■

日本保育サービスの掲載は、昨年に引き続き6回目です。今年は「最近の保育園や学童では、いろんな学習ができるって本当？」というテーマで、STEAM 教育にスポーツを融合した当社独自のプログラム「STEAMS 保育・学童」を紹介しています。

日本保育サービスは、S(科学)・T(技術)・E(工学)・A(芸術・教養)・M(数学(算数))・S(運動)を組み合わせ、子どもたちの興味・関心から学びを深める課題解決型学習プログラムを導入し、各施設の保育士・放課後児童支援員を中心に、こどもたちが日常の中で見つけた疑問点から学びを発展させ、課題を解決する力、チーム力、行動力、考える力が身につくようにサポートをしています。

### 最近の保育園や学童では、 いろんな学習ができるって本当？

保育園の仕事    子どもに関わる仕事    心と体を育む仕事

JP 株式会社 日本保育サービス  
https://www.nihohoku.co.jp/

STEAMS 保育・学童

子どもが自分らしく生きる力を、疑問や課題を解決することによって、どんな状況にも対応できる能力を身に付けます。また、事前に準備した、様々な道具や材料、考え方を積極的に活用し、見つけた課題に自らが協力するチーム力など、さまざまな力も身につきます。

「私たちがサポートします！」

子どもたちが日々生きていく中で、「どうして?」「何を?」「何を?」と疑問や課題を生み出すことがあります。保育士が寄り添ってサポートし、子どもたちが自ら考え、行動し、課題を解決する力を身に付けます。

### こんな学びをしているよ!

**保育園 「氷をつくろう」**

「どうして氷が凍るの?」「氷が凍るには何が必要?」など子どもの疑問から、氷の材料や凍らせる方法、凍らせる場所など、様々な疑問を解決し、氷を作ります。また、凍らせるための材料や凍らせる場所など、様々な疑問を解決し、氷を作ります。

**「シーソーで遊ぼう」**

園庭にある木材を組み合わせて、シーソーづくりをしたよ! 「小さい木をどこに置いたらバランスがとれるかな?」「左右で人数が違ったらどうなる?」など、両端も動かせるシーソーを手作りして遊ぼう! 子どもの「シーソーを遊ばせよう!」という思いから、実際に遊ばせよう! という思いから、実際に遊ばせよう!

**学童クラブ 「最強洗剤をつくってみよう」**

「どうして洗剤をするの?」「洗剤を洗うには何が必要?」など子どもの疑問から、洗剤の材料や洗剤の作り方、洗剤の使い方など、様々な疑問を解決し、洗剤を作ります。

安心感を与え一緒に喜ぶことが  
子どもたちの自信につながります

「私たちがサポートします！」

子どもたちが日々生きていく中で、「どうして?」「何を?」「何を?」と疑問や課題を生み出すことがあります。保育士が寄り添ってサポートし、子どもたちが自ら考え、行動し、課題を解決する力を身に付けます。

### 【STEAMS 保育・学童を紹介】

また、「おしごと年鑑」に関連して、当社の保育事業に関する取り組みが、8月中旬頃にウェブにサイト「おしごととはくぶつかん」でも紹介される予定となっておりますので、ぜひご覧ください。(おしごととはくぶつかん: <https://oshihaku.jp/>)

## ■SDGs への取り組みとして子育て支援プラットフォーム「コドメル」を紹介■

また、SDGs の取り組みとして、子育て支援プラットフォーム「コドメル」の取り組みを紹介しています。

日本保育サービスでは、“もったいないを未来につなぐ”をコンセプトに、全国で運営する保育園にて保護者からベビー用品・衣料品などの子育て関連用品の寄付を受け付ける BOX を設置しています。寄付いただいた品々は検品し、グループ会社の日本保育総合研究所が運営する子育て支援プラットフォーム「コドメル」を通じて、WEB 上でリユース品として希望者に提供しています。



【SDGs への取組みとして子育て支援プラットフォーム「コドメル」の取り組みを紹介】

「コドメル」は、「まだ使えるので、できれば誰かに使用してほしい」「忙しい日々の生活の中でも、質の良い子育て商品を簡単に安く手に入れたい」といった保護者の皆様の声から生まれました。子育てに必要な商品をリユースすることで徹底的に資源を有効活用し、環境負荷や処理費用の削減を始めとした地球環境の保全につなげていきます。

今後は、様々な企業との連携やサービス機能を拡充し、子育て世代に対して商品や様々なサービスを提供する事業を展開してまいります。さらに、子育て世代のみならず子育て施設の運営事業者に対して、子育てに関する様々なサービス・子育て関連プログラム・商品・専門人材の紹介や派遣等を提供するとともに、国内に留まることなくグローバルなサービス展開も計画しております。

JP ホールディングスグループは、「子育て支援を通じて笑顔溢れる社会づくりに貢献します」をグループ経営理念に掲げ、今後も様々な活動を通して、こどもたちの未来を育んでまいります。

## ■株式会社 JP ホールディングスについて■

保育園・学童クラブ・児童館の運営を軸に事業を展開している子育て支援 最大手企業(東証プライム市場・証券コード 2749) です。運営施設数はグループ全体で320施設となります(2024 年 4 月 1 日現在)。傘下に全国で保育園・学童クラブ・児童館を運営する株式会社日本保育サービス、保育園向け給食の請負などを行う株式会社ジエイキッチン、子育て支援施設向け英語・体操・音楽・ダンス・幼児学習プログラムの開発および提供・発達支援サポート、保育関連用品の企画・販売、保育や発達支援に関する研修・保育所等訪問支援事業・子育て支援プラットフォーム「コドメル」の運営などを行う株式会社日本保育総合研究所、不動産の仲介、コンサルティングを行う株式会社子育てサポートリアルティ、人材紹介・派遣事業を行う株式会社ワンズウィルがあります。

詳細はこちら(<https://www.jp-holdings.co.jp/>)をご覧ください。

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社JPホールディングス 東京本部  
経営企画部 広報 IR 課

TEL: 03-6433-9515 FAX: 03-6455-8032  
MAIL: [jphd\\_pr@jp-holdings.co.jp](mailto:jphd_pr@jp-holdings.co.jp)